





セコム・コントロールセンター

セキュリティレベルや設備制御などのさまざまな事業所のニーズに応え、サービスの拡充を図っています。

高付加価値システム「セコムLX」 「セコムFX」の普及を推進

セコムは、オンライン・セキュリティシステムの幅広いラインアップで、大規模建物からオフィス・店舗向けまで、セキュリティレベルや設備制御などのさまざまなニーズに応え、サービスの充実を図っています。

画像認識技術を搭載したオンライン画像監視システム「セコムAX」は、異常時のご契約先の状況をセコムのコントロールセンターの管制員が画像と音声で確認できるため、より迅速な緊急対処が可能になります。「セコムAX」

は映像にあらわれた変化が、光や影、または小動物か、あるいは人間によるものかを瞬時に判断し、人間だけを異常として感知します。このような機能も含めて、システムをさらに高精度なものにするために、研究開発を継続していきます。セコムは、「セコムAX」の一層の普及に取り組んでいきます。

2005年の個人情報保護法の施行以来、企業内から重要な情報が流出するのを防ぐために、出入管理システムを導入する企業が増えています。そのようなニーズに応じて、オフィス・中小規模の店舗向けに、出入管理を一体化した

オンライン・セキュリティシステム「セコムLX」を提供しています。「セコムLX」は、侵入・火災などの異常を24時間監視するとともに、施設内の入退室を管理することで、出退勤管理だけでなくデータ管理や情報漏えいの防止などにも役立っています。

安全管理・設備自動制御システム「セコムFX」は、侵入・火災監視に加えて、設備を制御することができます。出入口シャッターの開閉や照明・空調の制御などを自動で行うことで、省電力化を実現します。たとえば、小規模のオフィスでは、社員の入社・退社時



セコムの技術を活用した自律型の
小型飛行監視ロボット



自律飛行で不審者に接近が可能

はもちろん昼休みなどのスケジュールに合わせて照明・空調を自動制御することで、光熱費などを削減し、エネルギーの節約にも貢献します。

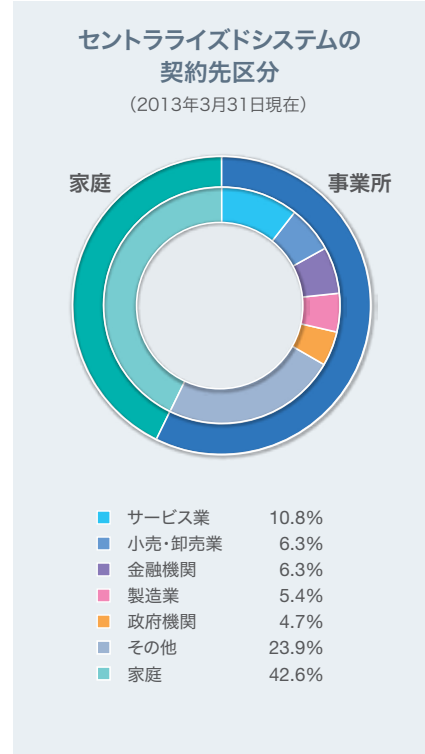
セコムは、セキュリティだけではなく、ご契約先のコスト削減や効率化、省エネも実現する高付加価値システムの「セコムLX」と「セコムFX」の普及を今後も推進していきます。

民間防犯用としては世界初、近未来型の小型飛行監視ロボットを開発

セコムは、監視ロボットの開発に取り組んでおり、屋外巡回監視ロボット「セコムロボットX」を提供しています。その第2弾として開発に成功したのが、民間防犯用では世界初となる自律型の小型飛行監視ロボットです。

この小型飛行監視ロボットは、「セコムAX」などで培った画像処理技術や画像分析技術、移動しながら周囲の状況を把握する「セコムロボットX」や屋外侵入監視センサー「レーザーセンサー」で培ったセンシング技術、人物や車両などを追跡する追跡技術などを駆使して開発しました。

小型飛行監視ロボットとオンライン・セキュリティシステムを組み合わせることにより、異常が発生したときに、小型飛行監視ロボットが侵入者や侵入車両の近くまで自律飛行し、最適な方向から撮影した鮮明な画像をセコムにリアルタイムで送信することで、より迅速な対応が可能になります。また、セキュリティ対象エリア内を自律飛行して侵入者などに接近し追跡するため、監視力



メラが設置されていない場所でも、侵入者や侵入車両を撮影することができます。

今後は、セキュリティの技術、データセンターと情報セキュリティの技術、パスコの空間情報の処理・解析技術などの最新技術を駆使して、小型飛行監視ロボットの実用化をめざします。セコムはこれからも独創的なシステムやサービスを、社会に提案し続けていきます。



セコム工業の新本社工場



セコム工業新本社工場が竣工

セコム工業は、セコムがセキュリティシステムを一貫して提供するための生産部門として、研究開発部門で生み出されたセキュリティシステムを構成する機器の製造を行っています。同社では、独自の生産方式によって多品種生産を行い、お客様のニーズと環境にも配慮した高品質なセキュリティ機器を提供し、品質/環境マネジメントシステム ISO9001/14001も取得しています。

本社工場は、2011年3月に発生した東日本大震災で被災した後、分散操業しながら復旧工事を進めてきましたが、2012年11月に新工場が竣工しました。“自然と調和した最先端工場”をコンセプトに、「環境」(環境に配慮した工場)、「高品質」(生産効率が高く機能

的な工場)、「安全」(災害に強い工場)の3つのテーマのもとに設計され、建物の随所にさまざまな工夫が凝らされています。

また、機器の信頼性を検査する試験エリアや生産エリアを拡充し、最新鋭の設備を導入したことにより、さらに品質の高いセキュリティ機器の製造が可能になりました。同工場は、セコムの生産拠点の中核として高品質で信頼性の高い機器を製造することで、今後も生産の分野からお客様満足度を向上させていきます。



「セコム・ホームセキュリティ G-カスタム」を中心に、世帯構成の変化を捉え、より「安全・安心」で「快適・便利」な暮らしをサポートしています。

さらに多機能になった「セコム・ホームセキュリティ G-カスタム」を拡販

「セコム・ホームセキュリティ」は、住宅に設置したセキュリティ機器が侵入・火災・ガス漏れ・非常通報・救急通報を24時間365日監視し、センサーが異常を検知すると、異常信号をセコム・コントロールセンターへ送信する仕組みです。セコム・コントロールセンターでは、管制員が状況を確認して、緊急対応処員に指示を出し、必要に応じて警察や消防にも通報します。

このホームセキュリティに、暮らしに役立つ「快適・便利」を加えたサービスが「セコム・ホームセキュリティ G-カスタム」です。

その機能には、東日本大震災の教訓から生まれた、運転免許証・パスポート・健康保険証などの身分証明書、服薬中の薬の処方箋など、お客様の大切な個人情報、セコムの「セキュアデータセンター」でお預かりする「データお預かり機能」が挙げられます。また、セコムのサービスや商品を利用できる「オンライン便利機能」、「セコム・ホー

ムセキュリティ G-カスタム」間でメッセージを送ることができる「伝言メモ機能」、伝言メモやセコムに預けた写真などを共有できる「データ共有機能」などがあります。

また新たに加わった「マイページ機能」では、セコムと提携した企業が提供するお客様の生活に役立つ情報を受け取ったり、商品を購入することが可能です。提携企業は多岐にわたり、「セコム・ホームセキュリティ G-カスタム」は、お客様の生活により密着した身近なサービスへと進化しました。



タッチパネルで簡単に操作ができる
「セコム・ホームセキュリティ G-カスタム」



「セコム・ホームセキュリティ G-カスタム」は
より「安全・安心」で「快適・便利」なサービスへ



高齢者向けの救急時対応サービス
「セコム・マイドクタープラス」

超高齢社会に対応した「セコム・マイドクタープラス」を全国一斉にサービス開始

独居高齢者や高齢者のみの世帯が増加している日本社会で、医療や介護に不安を抱える方々を対象により「安全・安心」で「快適・便利」なサービスを目指し開発・発売したのが、ご自宅内と屋外に対応し、救急と介護を一体化した高齢者向け救急時対応サービス「セコム・マイドクタープラス」です。

このサービスは、携帯電話・GPS機能・救急通報機能を備えた携帯型の専用端末を使用し、いつでも・どこでも救急信号をセコムに送信することができ、ご要請があれば転倒対応の訓練を受けた緊急対処員が現場に急行

します。このサービスには、「セコム・ホームセキュリティ」をご利用のお客様が救急時に通報ボタンを押すだけでセコムに救急信号を発信できる「マイドクター」や「ココセコム」で培った位置情報提供サービス、地理情報サービスのノウハウが活かされています。

本サービスの提供にあたり緊急対処員は、転倒対応の訓練を重ね、お客様が車椅子やベッドから転落した時などにも対応できます。

さらに、お客様の持病や服薬中のお薬、ご家族やかかりつけ医の連絡先などを記載した救急情報をお預かりします。119番通報した際は、その情報を専用端末に送信し、救急隊員や医療機関への情報提供に努めます。

また、いつでもセコムナースセンターの看護師に電話健康相談をしていただくことができます。

さらに、専門的な介護が必要な場合は、あらかじめお客様がご契約している介護事業会社にセコムが訪問を要請することで、必要な介護サービスを受けていただくことも可能です。

高齢者の方々の暮らしを見守るサービスを提供

セコムは、超高齢社会のニーズに応え、「セコム・ホームセキュリティ」をご利用のお客様に、暮らしを見守るサービスも提供しています。



「セコム・ホームセキュリティ」では
セコムの看護師による健康相談も提供



万一のときに駆けつけるセコムの緊急対応員

「セコム高齢者見守りサービス」は、セキュリティ、生活支援を行う「セコム・ホームサービス」、メディカルのサービスを組み合わせ、一人暮らしの高齢者のご家族や要支援・要介護の認定を受けるご家族の安心な暮らしを支援しています。

「セコム・ホームセキュリティ」のオプションサービスである「お元気コールサービス」は、セコムの担当者がお客様に電話をして、健康状態などを確認し、離れて暮らすご家族などに電子メールで報告します。お客様のご要望があれば、セコムの看護師につないで、健康相談などもできます。また、「お元気訪問サービス」は、セコムの社員、またはセコムが厳選した提携企業のスタッフがお客様を訪問して、健康状態や日

常生活の様子を確認し、離れて暮らすご家族などに電子メールで報告します。お客様のご要望があれば、簡単な家事のお手伝いもします。この2つのサービスは、高齢者の方だけではなく、離れて暮らすご家族にも安心を提供します。

集合住宅向けオンライン・セキュリティシステム「セコムMS-4シリーズ」を発売

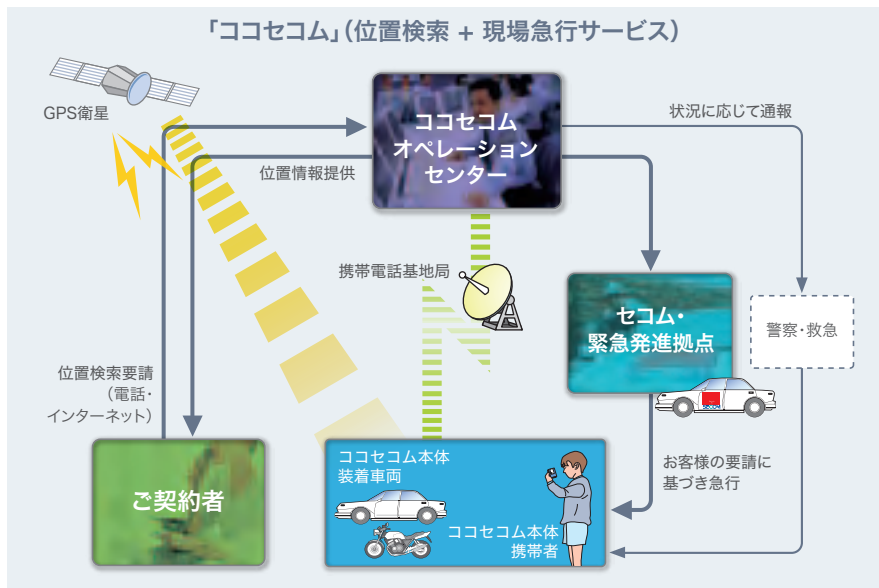
セコムは、これまでも多様化するマンション市場のニーズに応えて、各種の集合住宅向けオンライン・セキュリティシステムを提供してきました。

近年、大型化・高層化したマンションの増加に対応して発売したのが、集合住宅向けオンライン・セキュリティシステム「セコムMS-4シリーズ」です。「セ

コムMS-4S」は、大型のタッチパネルが搭載されたインターホン親機に次の操作を点滅してお知らせするガイダンス機能があるので操作が分かりやすく、「セコムMS-4M」は多棟マンションにも対応し既存の配線を有効活用できるのでセキュリティシステムのリニューアルにも最適です。

セコムは、マンションの新築市場とリニューアル市場で、「セコムMS-4シリーズ」を普及させるために、マンションのデベロッパーだけではなく、既築マンションの管理組合やマンションの管理会社に、積極的に提案しています。

その他のセキュリティサービス



「ココセコム」



大規模災害に不可欠な備え
「あったか非常時安眠セット」

一人でも多くの命を救うために
「セコムAEDパッケージサービス」の提案を強化。
「ココセコム」は屋外での用途が拡大し続けています。

「セコムAEDパッケージサービス」の販売が好調

セコムでは、機器一式をレンタルで提供する「セコムAEDパッケージサービス」の普及に努めており、販売が好調に推移しています。「セコムAEDパッケージサービス」の特長は、セコムが責任を持ってバッテリーなどの消耗品を管理し、故障や盗難時には代替機器を提供することで、いざというときに確実に使えるようにしているところにあります。また、「セコムAEDオンライン管理サービス」も提供し、オンラインで24時間AEDの状態を管理しています。セコムは一人でも多くの命を救うために、今後もAEDの提案をさらに強化していきます。

多様なセキュリティ用途に使われている「ココセコム」を拡販

屋外用携帯緊急通報システム「ココセコム」の仕組みは、GPS(全地球測位システム)衛星と携帯電話基地局の電波を利用して、携帯端末の位置を高精度に突き止めます。お客様が身の危険を感じ、「ココセコム」の通報ボタンを押すと、ココセコムオペレーションセンターに緊急通報され、要請があれば24時間365日セコムの緊急対処員が駆けつけます。

「ココセコム」は当初、高齢者の徘徊や子どもの連れ去り、自動車やオートバイの盗難防止に利用されていました。現在では、その有用性が評価され、建設機械、ATM(現金自動預け払い機)、金庫などの盗難対策、タクシーやバス

などの運行管理にも利用され、用途が拡大し続けています。

この「ココセコム」を標準装備し、メールやWebサイト閲覧機能を限定したお子様向け携帯電話が「mamorino3」です。お子様が移動した経路を地図で確認できるので、お子様の「安全・安心」のお役に立っています。

帰宅困難者をサポートする「あったか非常時安眠セット」を発売

東日本大震災の教訓から、大規模災害に対する備えの重要性が見直されています。セコムは帰宅困難者をサポートするために、防災備蓄品をセットにした「あったか非常時安眠セット」を発売しました。この商品は、万一、帰宅困難になっても安心してその場にとどまることができるように、災害時用の毛布、簡易エアマット、約10食分の非常食をコンパクトにまとめています。セコムは、大規模災害に備えるための必需品として、「あったか非常時安眠セット」をさまざまなお客様に積極的に提案しています。



中興保全股份有限公司

「セコム方式」の緊急対処サービス付オンライン・セキュリティシステムを、進出先の国や地域の状況に応じてカスタマイズして提供しています。

需要が拡大する緊急対処サービス付オンライン・セキュリティシステム

セコムは、台湾、韓国、中国、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア、ベトナム、英国、オーストラリア、ニュージーランドの11の国と地域でセキュリティサービス事業を展開しています。

海外におけるセキュリティサービス事業の特徴は、「セコム方式」の緊急対処サービス付オンライン・セキュリティシステムを、進出先の国や地域の状況に合うようにカスタマイズして提供しているところにあります。進出先では、セコムが事業の運営に責任を持ち、国内で

培ったノウハウを生かした高品質なサービスを提供しています。セコムの「安全・安心」のレベルは高く評価されており、需要は着実に拡大しています。

創立35周年を迎えた台湾の中興保全股份有限公司が好調

台湾は、セコムが1978年に初めて海外進出した地域です。その後、台湾の中興保全股份有限公司は、この地域のセキュリティ業界を代表するトップ企業に成長しました。今では台湾全土に拠点をもち、オンライン・セキュリティシステムを核とした幅広いセキュリティサービスを提供しています。

2013年に創立35周年を迎えた中興保全股份有限公司は、台湾の「安全・安心」で「快適・便利」な社会の実現に寄与し、事業は好調に推移しています。

インドネシアでは事業が急速に拡大

インドネシアでは、ジャカルタを中心に、事業所向けオンライン・セキュリティシステムをはじめ、独自に開発したセキュリティマネジメントサービス、常駐警備などを提供しており、高く評価されています。

現在、インドネシアでは、企業活動を妨げる内部犯行防止が社会的な課題となっています。セコムインドネシアはご契約先に対して、社内の不正や犯罪を防止するためのコンサルティングサービスと高品質なセキュリティサービスを提供し、事業が急速に拡大しています。



インドネシアの
セキュリティスタッフ



上海セコムセキュリティ(中国)の
緊急対処員



セコムPLC(英国)の
金融機関専門エンジニア



エスワン(韓国)のコントロールセンター

英国での事業活動

セコムPLCは、高品質なセキュリティサービスが評価され、英国で第3位のセキュリティ会社に成長しています。2012年にロンドンで開催されたオリンピックとパラリンピックでは、会場の安全確保を支援しました。また、金融機関からも重要な契約を取得しており、高度な技術を有する専門サービス部隊のシステム対応が高く評価されています。

中国で拡充する事業ネットワーク

セコムは、早くから中国市場の潜在性に着目し、1992年、日系企業としては初の持株会社となるセコム(チャイナ)を北京に設立しました。その後、各地に地元企業との合併による事業会社を立ち上げ、セコム独自のオンライン・セキュリティシステムを提供し続けています。今では10都市に合併会社を有し、各社の支店を合わせると18都市でセキュリティサービスネットワークを築いています。

各都市のセキュリティニーズの高まりを背景にセコムは、これまで培ってきたノウハウを生かし、より高品質なサービスを提供することで、一層の成長をめざします。

各進出先で高品質なサービスが定着

韓国では、合併会社のエスワンが韓国におけるセキュリティ業界No. 1のサービスプロバイダーとなり、その実績とブランド力で、順調に契約件数を増やしています。

タイでは、経済発展とともにタイセコムピタキが躍進し、お客様への的確なアドバイスなどを通じて、厚い信頼を得ています。

マレーシアでは、オンライン・セキュリティシステムに加え、常駐警備とオンライン・セキュリティシステムを組み合わせたオーダーメイドのセキュリティシステムのご提案などを行い、事業を拡大しています。

シンガポールでは、独自の企画力を生かしたオンライン・セキュリティシステム、防災システムのみならず、貸金庫の提供など独自のサービスも付加したサービスにより、さまざまなマーケットで存在感を高めています。

日系企業の進出が著しいベトナムでは、セキュリティの需要がますます高まりつつあります。

オーストラリアでは、セコムオーストラリアが、同国最大級の資産運用会社が所有するビルに常駐警備と巡回警備をご提供して以来、政府をはじめ多岐にわたるご契約先から高い評価を得ています。

ニュージーランドでは、セコムガードオールNZが得意とする金融機関向けサービスで培った高度なサービスノウハウを武器に、新たな需要を開拓しています。

セコムは、既存の進出先の国や地域での事業拡充にとどまらず、今後も新たな進出先の開拓に取り組んでいきます。

防災システムにおける高い技術力と豊富なノウハウを生かして、お客様にさらなる「安全・安心」を提供しています。



トンネルの水噴霧設備（能美防災）



技術生産本部での研究開発（ニッタン）

リニューアル需要の増加に対応して受注拡大に注力

能美防災は、自動火災報知設備や消火設備をはじめとする各種防災システムを提供している総合防災専門会社です。防災システムの研究開発から企画、設計、製造、施工、メンテナンスまでを一貫して提供する体制により、オフィスビル、プラント、トンネル、文化財、船舶、住宅など、さまざまなお客様に高品質な防災システムを提供しています。

近年、オフィスビルの老朽化に伴う火災報知設備のリニューアル需要が増えており、能美防災は豊富な施工実績と長年培ってきたお客様との信頼関係を生かして、受注の拡大に努めています。能美防災は、ホテルや病院、マンションなどを対象にした小型、高性能、かつお客様の使いやすさを向上させた自動試験機能付P型自動火災報知システム「進PⅢ（シンピースリー）システム」を発売し、火災報知設備のリニューアル時のさらなる受注拡大に努めています。

高い技術力とノウハウで市場を開発

能美防災は、お客様のニーズを的確に捉えた新たな防災システムを開発することで市場を開拓してきました。日本で初めて道路トンネルの防災システムを提供して以来、この分野をリードしています。

これまで蓄積してきた高い技術力とノウハウを生かし、天井が高い大型の倉庫や工場向けに、監視カメラからの画像で煙を感知して火災を発見する「画像処理煙検知システム」を開発・発売し、お客様のさらなる「安全・安心」に貢献しています。

リニューアルだけでなく総合的な保守点検まで含めたビジネスを展開

2012年4月にグループ入りした防災業界大手のニッタンも、防災システムの研究開発からメンテナンスまで一貫して提供する体制があり、お客様のご要望にお応えする最適な防災システムを提供しています。成長余地のあるリニューアル市場に対して、防災システムを設置済みのお客様に、積極的に営業活動を行っています。また、リニューアル時だけでなく維持管理まで含めたトラブルを未然に防ぐ総合的な保守点検

を念頭に置き、お客様の防災システムの状況を正確に把握した的確な提案を行うことで、収益拡大を図っています。

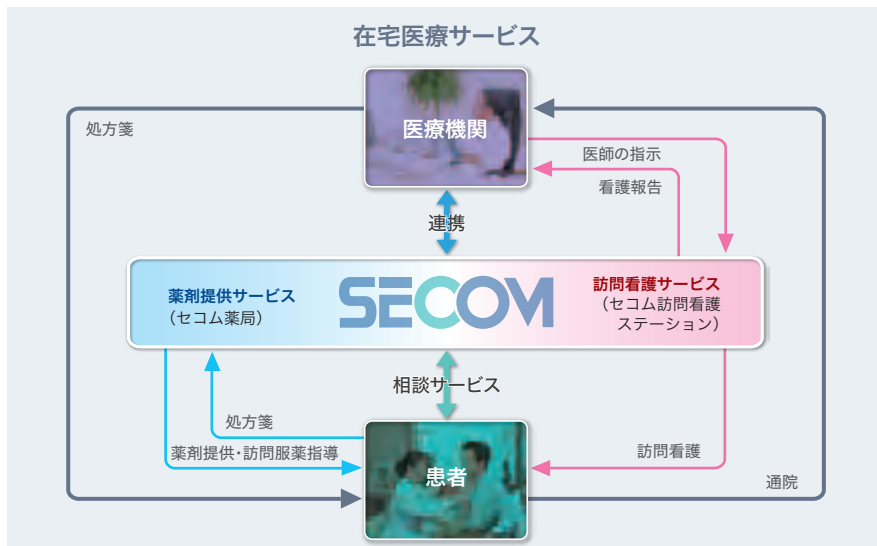
環境にやさしい消火設備「アクアフォース」などを提供

屋内の駐車場には泡消火設備が広く使われており、火災発生時には広範囲に泡が放出されます。ニッタンが開発・発売している閉鎖型噴霧消火システム「アクアフォース」は、火災発生場所のみに消火剤を放射することで、無駄のない最適な消火活動が行えます。

また、ガス消火設備では温暖化係数ゼロ・オゾン層破壊係数1未満というガス消火剤を使った環境にやさしい製品も販売しています。さらに火災報知器設備では、非常時に目の不自由な方も操作しやすいようにユニバーサルデザインを採用した受信機等、やさしい製品づくりや企業活動に努めています。

セコムは、防災システムにおいて高い技術力と豊富なノウハウを持つ能美防災、ニッタンの両社と連携し、“ALL SECOM”で次世代型防災システムの実現をめざします。

メディカルサービス



家族の命や健康を守ることが究極の「安全・安心」であると考え、セコムだからできる「在宅医療サービス」や「病院運営支援」を提供しています。

好調な推移が続く

「在宅医療サービス」

セコムは、家族の命や健康を守ることが、究極の「安全・安心」であると考えて、1991年に民間企業では初めて本格的な「在宅医療サービス」の提供を開始しました。それ以来、メディカルサービスの事業を拡大し、現在では医療、介護・福祉、健康・予防の分野で、多彩なサービスを提供しています。

「訪問看護サービス」は、全国32カ所にあるセコム訪問看護ステーションから、研修で常にスキルを磨いている訪問看護師が患者様のご自宅を訪問し、主治医の指示のもとに、サービスを提供しています。「薬剤提供サービス」は、在宅療養中の患者様などへ院外処方箋に基づいて保険調剤を提供するとともに、服薬指導なども行っています。

地域連携と防災をコンセプトに

介護付有料老人ホームを開設

セコムは、介護付有料老人ホームの経営ノウハウを生かし、地域連携と防災をコンセプトにした「アライブ世田谷代田」を開設しました。

同ホームは満室の場合、入居を希望される近隣在住の方々に、優先的にご入居いただける「優先入居権」を提供します。また、自治体と災害時における協定を結び、避難所にいる要介護者の方を状況に応じて受け入れます。さらに、長期停電となった場合には、外部電源車で厨房機器に電源を供給して、入居者だけではなく、近隣の方々にも可能な限り温かい食事を提供し、地域の方々に対しても安心を提供できる施設となっています。

新東京病院の新病院を開院

セコムが運営を支援する18病院の1つである新東京病院（千葉県松戸市）は、緊急・重症の状態にある患者様

インド・バンガロールに開設予定の「サクラ・ワールド・ホスピタル」完成イメージ



介護付有料老人ホーム「アライブ世田谷代田」



地域の中核病院としての役割が期待される新東京病院

に、入院・手術・検査などの高度で専門的な医療を提供する急性期病院として、評価されています。また、最新の医療機器と設備を備え、循環器分野での手術件数、症例数などは、日本でも有数の実績を誇る病院です。2012年12月に新病院を開院し、地域の方々に信頼される中核病院として、今後も質の高い医療を提供していきます。

インドで日系商社と現地企業の共同運営による総合病院を開設

インドでは、医療施設の数と質の充実、医療従事者への教育体制の整備などが求められています。セコムは、日系商社や現地企業と協業で運営する総合病院「サクラ・ワールド・ホスピタル」を、2013年秋にインドのバンガロールで開設します。セコムは、これまで培ってきたメディカルサービスのノウハウを生かし、高品質で効率的な病院経営を行います。

セコムは、同病院の運営を皮切りに、メディカルサービス事業の国際的な事業展開に取り組んでいきます。

保険サービス



セコム損害保険(株)の本社ビル



コールセンター



「セコム安心マイカー保険」

グループの総合力を生かして、セコムならではのユニークな保険商品を販売しています。

お客様にメリットが大きい

「セコム安心マイホーム保険」を拡販

セコムが損害保険事業に参入した理由は、犯罪や火災を未然に防ぐセキュリティサービスと、被害に遭った際にその損害を補償する損害保険を提供して初めて、お客様に真の「安全・安心」を提供したことになる考えたからです。グループの総合力を生かして、セコムならではの独創的な保険を開発・販売し、お客様から高い評価を得ています。

ご家庭向けの火災保険「セコム安心マイホーム保険」は、オンライン・セキュリティシステムを導入しているお客様の場合、火災のリスクが軽減されるので、その分の保険料を割引く保険です。オール電化住宅や耐火性能に優れた住宅なども、同じ理由で保険料を割引きます。

お客様は3つの基本補償プランの中からひとつを選ぶことができ、特約(オ

プション補償)も自由に選べます。そのため、基本補償プランと特約を組み合わせることで、必要な補償に絞ったきめ細かな保険契約を設計することができます。「セコム安心マイホーム保険」は、主力商品のひとつとなっており、着実に契約数が増加しています。また、オンライン・セキュリティシステムを導入している企業向けには、「火災保険セキュリティ割引」を販売しています。

実損てん補型のがん保険

「自由診療保険メディコム」

「自由診療保険メディコム」は、健康保険による保険診療はもちろん、治療費が全額負担となる自由診療でも、がん治療にかかった入院治療費の自己負担分を実額補償するがん保険です。同保険は、通院治療費を5年ごとに1,000万円まで補償し、がんと診断されたときには、一時金として100万円

が支払われます。また、「メディコム・ナースコールセンター」に電話をすれば、全国にあるセコム損害保険の協定病院やセカンドオピニオン外来のある病院のご案内、がんの治療法についてのご相談にも対応します。

これからも、この保険の特長をより多くのお客様に紹介していきます。

セコムの緊急対応員が

お客様をサポート

セコムでは、セコムならではのユニークな自動車保険「セコム安心マイカー保険」も販売しています。この保険は、事故が起きたときに、お客様から要請があれば、24時間365日、全国の緊急発進拠点からセコムの緊急対応員が駆けつけて、お客様をサポートします。



宮城県女川町の航空写真



冠水シミュレーション

空間情報サービスとセコムのデータセンターを活用して、行政や民間の基幹システムの運用・維持を支援しています。

防災・減災を空間情報サービスで支援

パスコは、航空機や車両、人工衛星を利用した測量や計測で地表データを収集し、そのデータを集積して、加工・処理・解析した空間情報サービスを全世界に提供しています。

パスコは、東日本大震災の被災地で、土地境界確定（用地）測量などの事前調査から土地区画整理の調査・設計を実施しています。空間情報サービスを活用してこれらの業務を支援し、地域再生へのまちづくりを提案しています。

企業や自治体では、大規模地震に備えた防災・減災への取り組みが拡大しています。パスコは、被災地の復旧・復興支援に加えて、全国の津波被害想定や津波対策の策定など、防災・減災を支援する活動に注力しています。

“測る”技術で、道路インフラの「安全・安心」を提供

高度成長期に集中整備された社会資本の老朽化が顕著になり、従来の事

後保全による対応では道路インフラなどの安全性を保つことが困難になっているなか、パスコは道路の安全性と信頼性向上に向けた取り組みを推進しています。

パスコは、東日本大震災発生後、平時の撮影画像と被災後の撮影画像を比較して得られる変化量により、迅速な状況把握が可能であることを実証しました。平時の状況蓄積がいかに重要であるかを認識し、独自に道路および道路周辺の高精度な三次元データのアーカイブ（資料として保存）化を進めており、直轄国道のほとんどをアーカイブ化しています。

この高精度な三次元アーカイブデータは、主に行政の分野で、道路施設管理のための詳細地図データ作成や、継続的な点検作業に活用されます。また、パスコでは、津波や河川氾濫時の道路の冠水シミュレーション、道路やトンネルの劣化箇所の検出などへの活用を提案しています。

ベトナムで道路アセットマネジメントに着手

ベトナムでは、道路の劣化を把握するとともに、今後の拡張整備と維持管理に向けて、日本の道路アセットマネジメント（社会資本の管理・運用）概念の導入を検討しています。パスコは、日本で培った高い技術力とノウハウで、ベトナムの道路アセットマネジメントに着手しています。また、他のASEAN諸国でも、社会インフラの整備、維持、管理を支援する事業を強化しています。

空間情報サービスのクラウド化を推進

空間情報サービスは、今や行政機関や民間企業などで戦略立案・管理業務・危機対応などを支援する重要な情報システムとして浸透し、そのクラウド化も進展しています。クラウドサービスは、信頼性の高い堅牢なデータセンターにデータが保護されているので、災害発生時にはスムーズな事業再開が期待できます。パスコは、空間情報サービスとセコムのデータセンターを活用して、行政や民間企業の基幹システムの運用、維持を支援しています。

また、カーナビの走行履歴情報や携帯電話の位置情報、衛星・航空機・車両などからの空間情報といったビッグデータの活用も推進しています。

「安全・安心」「高品質」で「防災」を強化したマンションを開発・分譲しています。

セコムならではの「安全・安心」で「高品質」な住まいを提供

セコムは、「安全・安心で快適なマンション」をコンセプトに、セコムならではの高度なセキュリティを実現した「グローリオ」マンションシリーズを、開発・分譲しています。

2013年1月から入居を開始した「グローリオ清澄白河」は、24時間の出入管理、マンション向けオンライン・セキュリティシステム、オンライン画像監視システム「セコムIX」、監視カメラなどが設置され、セコムの高度なセキュリティシステムによって「安全・安心」で

高品質な住まいを実現しています。また同マンションは、建築基準法で定める最大の地震力（震度6強から7程度）の1.25倍の力にも耐えられる「耐震等級2」の住宅性能評価を取得し、防災倉庫やAEDを備えるなど、災害にも強いマンションとして注目を集めています。

東日本大震災以降、災害に備えたマンションのニーズが高まるなか、お客様の声に応えるために、これからもセコムは

「安全・安心」「高品質」で「防災」を強化したマンションづくりを進めています。



「グローリオ清澄白河」

情報通信・その他のサービス

データセンターを中核に、セコムならではの事業継続支援・情報セキュリティ・クラウドサービスを提供しています。

データセンターを“サービスセンター”として位置づけ情報基盤を強化

セコムは、2000年に国内最高水準のセキュリティと堅牢な設備を備えた「セキュアデータセンター」を開設し、2012年10月には、アット東京のグループ入りにより国内最大級のデータセンター事業会社となりました。

東日本大震災後、データセンターのニーズはさらに高まっており、2013年7月に大阪、11月には東京で、新たにデータセンターを開設します。

セコムのデータセンターの強みは、堅牢性や安全性はもちろんのこと、セコム

ならではの、24時間365日体制による「安全・安心」のさまざまなサービス提供にあります。今後、さらに「快適・便利」な各種サービスを充実させ、データセンターを“サービスセンター”として位置づけて成長基盤の拡充を図ります。

企業のBCPを支援するサービスが拡大

災害発生時に社員の安否と現地の被災状況を迅速に収集して情報を共有化する「セコム安否確認サービス」は、国内最大級の危機管理サービスです。利用者の声を参考に、家族の安否確認

メールを利用者に代わって送信するなど、サービスを随時拡充させており、導入企業が増加しています。

さらに、安全が確認できた社員の資格や保有能力、住所、通勤経路、現在位置などに基づき、最適な社員配置を実現して事業を継続・再開するための「セコム非常呼集サービス」の提供を開始しました。初動マニュアル作成支援、データ保管、災害情報、緊急地震速報サービスなどとともに包括的なBCP支援サービスとして提供しています。



「セキュアデータセンター」の監視センター



生活支援サービス「セコム・ホームサービス」

サイバー攻撃から機密情報を守る 情報セキュリティサービス

セコムが事業活動を通じて培ってきた高い技術力・即応力・ノウハウをもとに、サイバー攻撃などの脅威から機密情報を守るサービスを提供しています。コンピューターシステムやネットワークの診断・分析、ネットワーク内に潜伏するウイルスの監視、異常検知時の専門技術者による遠隔対応やお客様先での緊急対応など、日常の安全対策からアウトソーシングまでをラインアップしています。

こうした実績により、警視庁との間でサイバー攻撃やサイバー犯罪を防止するための「共同対処協定」を締結しました。

今後もサイバー犯罪による被害が拡大する恐れがあるので、「安全対策～監視～対処～正常化」を包括的に、セコムらしいサービスとして提供していきます。

セコムクラウドサービスの拡充

国内最大級のデータセンターを活用し、「安全・安心」で、「快適・便利」なセコムクラウドサービスを展開しています。

例えば、業務プロセスそのものの改善につながる文書の電子化を行う「セコムあんしんエコ文書サービス」や、建物施設等のセキュリティ情報を使った勤怠管理サービス、重要なデータをお預かりするデータ保管サービス、重要事案発生時の「初動オペレーションサービス」等、情報セキュリティとコンピューター・ネットワークの高度なサービス基盤を使って、お客様の競争力と価値創造力に貢献しています。

着実に利用者が増加している 「セコム・ホームサービス」

「セコム・ホームサービス」は、「セコム・ホームセキュリティ」をご利用の

お客様が、より「安全・安心」で「快適・便利」な暮らしができるように提供している生活支援サービスです。暮らしの中のいろいろな困りごとをプロのスタッフが解決することで、「困ったときはセコム」と言ってもらえるように、幅広いサービスメニューを用意しています。「家事サポート」(部屋の清掃など)、「トラブルサポート」(鍵のトラブルなど)、「あんしんサポート」(不在時の家の見回りなど)をはじめとするさまざまなサービスメニューがあります。また、「セコム・ホームセキュリティ」のお客様以外を対象にした総合生活サービス「生活太助」も提供しています。

超高齢社会の中で、生活支援のニーズは増加しており、セコムはサービスメニューの強化と拡充に取り組んでいます。